

中学部5組「それいけ！やわたレスキュー隊！」



中学部5組が取り組んでいる生活単元学習「〇〇を発表しよう」の展開として、男山団地中央センター商店街にある『だんだんテラス』で活動を行いました。

「〇〇を発表しよう」では、発表に向けて友達と話し合ったり、必要な道具を分担して制作したり、たくさんの方の前で発表したりすることを目標に、“クラス自作ビデオ”の制作を題材に学習を進めてきました。



八幡支援学校 中学部 5 組
「やわたレスキュー隊」

「それいけ！やわたレスキュー隊」《あらすじ》

学校中を不健康にしようと企んでいる「悪の親玉“ふけんこう”」がヘビ型ふけんこうビームの開発に成功。学校の危機に立ち上がった「やわたレスキュー隊」が得意のダンスで学校中の元気を取り戻す。

【配役決め】

役のイメージを話し合い、友だちや先生に出演を依頼する。

【道具づくり】

撮影に必要な道具を考え、撮影に間に合うように制作する。

【撮影】

- ・出演者がイメージをもてるように見本演技の撮影をする。
- ・撮影中は、準備、撮影、片付けも全て自分たちで行う。

だんだんテラス



校内での活動（全ての撮影）を終え、いざ発表へ。座席の準備や、司会、挨拶、片付けもできるだけ自分たちで声を掛け合いながら取り組み、これまで学習してきたことに自信をもって、とても生き生きと発表する姿が見られました。

『だんだんテラス』の方の呼びかけで、たくさんの方が見学に来てくださり、最後には多くの感想をいただくことができました。その中の「一緒に踊りたかった！」という感想から会場の全員でダンスを踊ることができ、たくさんの笑顔を見ることができました。生徒が自覚や責任をもち、意欲的に取り組んだことを校外の方に評価していただいたことで、学校で発表したときより達成感を感じたように思います。

今回、本校の取組や生徒の姿を直接知っていただいたことで、特別支援教育への理解がますます深まったと感じています。『だんだんテラス』の皆様、御協力いただきありがとうございました！